

ヴォリュームアキュライザーの導入(10)  
—三栄無線 EL84 シングルアンプへの適用—

1. 始めに

今回は、サブシステムの三栄無線 EL84 シングルアンプに適用してみます。

2. ヴォリュームアキュライザーVRA-7の試聴方法

今回は、下記システムを使用して、CD 再生における VRA-7 の効果を確認します。このシステムの最近の状況は、[サブシステムの再構成\(7\)](#)で報告しています。このアンプの L/R のヴォリュームに VRA-7 を貼りますが、その際、VRA-7 の中心に貼ろうとすると、2 個の VRA-7 が互いに邪魔になりますので、少し中心から外して貼ります。

本システムは、CEC の携帯 CD プレイヤーと三栄無線の EL84 シングルアンプ組み合わせで LINN の Classik Unik を駆動するものです。EL84 は TELEFUNKEN 製に差し替えています。



音源は、下記の CD を選定し、城下工業の CD トランスポートと DAC 経由での再生です。

### Harumonia mundi HMM925296

ベートーヴェン ピアノと管楽器のための5重奏作品 16  
アンサンブルディアローギ

### Evidence EVCD015

ベートーヴェン Sonata for cello and piano No. 1  
フランソワ＝フレデリック・ギィ (ピアノ)  
グザヴィエ・フィリップ (チェロ)

### ナクソス・ジャパン KCD-2078

モーツァルト ソナタ第10番ハ長調他  
稲岡千架

### DECCA UCDD9824

バッハ 無伴奏ソナタ・パルティータ  
アルトゥール・グリュミオー

## 3. ヴォリュームアキュライザーVRA-7の試聴結果

このシステムの特徴は、コンパクトなシステムながら、朗々と鳴るところです。しかしながら、精緻な音楽の表現やスケール感を出すには限界があります。

このプリメインアンプのヴォリュームにVRA-7を貼りますと、ベートーヴェンのピアノと管楽器のための5重奏とチェロソナタは、実際に演奏会で聴いていますが、雑な表情が取れて、その時の印象に近づいた感じです。

ピアノとピアノフォルテは、粗いところが取れて音が引き締まってきます。チェロは滑らかになり、引き締まってきますし、古楽器の管楽器群もその質感がリアルになります。

モーツァルトのピアノソナタでは、粗さが取れてピアノのスケール感は無理としても、ピアノらしさが出てきます。

バッハの無伴奏ソナタは、グルミヨーのヴァイオリンの透明度が上がり、細かい音色が出るようになり、ボウイングの様がリアルになります。

Classik Unikはもともと箱鳴り気味のところがあり、サイズの問題だと思っていましたが、箱鳴りが減って引き締まってきたのは、ヴォリュームの振動もあつたのかとも思っています。

## 4. まとめ

コンパクトなシステムの真空管式EL84シングルプリメインアンプのヴォリュームにVRA-7を適用する効果を認めました。

以上